

## 仮名加工情報の利用及び共同利用について

おぐまファミリークリニック

院長 小熊 哲也

当院は、医療の質向上、学術研究及び、公衆衛生の向上に役立てる取り組みの一環として、「個人情報の保護に関する法律」(以下「個人情報保護法」といいます。))に基づき、仮名加工情報(個人情報に含まれる記述の削除など、個人識別符号の全部の削除等、法令に定める基準に従って作成することにより、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができないように加工して得られる個人に関する情報をいいます。)を作成し、アイリス株式会社と共同利用を行っています。当院では、患者さまのプライバシーの保護に十分配慮した上で、患者さまの診療記録に含まれる個人情報を、法令で定める基準に従って仮名加工情報に加工した上で、利用する場合がございます。

### 1 仮名加工情報の利用目的

医療機器の開発、性能向上及び評価(薬事承認手続における性能評価を含むがこれに限られない)に利用するため

### 2 仮名加工情報の共同利用

#### (1) 共同して利用される個人データの項目

① アイリス株式会社の**nodoca**カメラにより撮影された咽頭画像(撮影したカメラのシリアル番号、カメラの設定情報その他画像に紐づく情報を含む。)

② 年齢、性別、受診時脈拍、体温、症状、発症日時、発症後経過時間、臨床所見、解熱鎮痛剤服用の有無、発熱またはインフルエンザ患者との接触歴、インフルエンザ予防接種歴等

③ インフルエンザウイルス、COVID-19、溶連菌等の感染症に関する検査の結果

#### (2) 共同して利用する者の範囲

当院及びアイリス株式会社

#### (3) 共同して利用する者の利用目的

アイリス株式会社の製品及びサービスの開発、性能向上及び評価(薬事承認手続における性能評価を含むがこれに限られない)

#### (4) 取得の方法

当院の診療過程において患者様から取得したもの

#### (5) 共同して利用する仮名加工情報の管理責任者

おぐまファミリークリニック 院長 小熊 哲也

以上